

冬の風物詩「ホッキ漁」

百石町漁業協同組合（木村慶造組合長）は、12月1日からホッキ漁を開始。今季の初漁を終えた北向清吉さんは「心配していたがまったく問題ない」と意欲を見せていました。

写真は水揚げしたホッキ貝を船上で選別する様子

- 02 新年のごあいさつ ー成田隆町長、佐々木光雄議長ー
- 04 special topics 向山駅ミニミュージアム開館
青少年育成大会、県下一斉パトロール
- 08 Oirase Topics まちの話題
- 12 平成23年分所得申告受付が始まります
- 14 Monthly Oirase Infomation ～1月のお知らせ～
- 28 ZoomUp ー高津美津子さんー

新年のごあいさつ

災害に強い 町づくりを推進

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまに、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

町民目線の行政運営を掲げ、平成22年3月に町民の新たな期待を担って町政に携わり、早いもので2年（折り返し点）を経過し3月には3年目を迎えることとなります。豊かな自然と交通の利便性に恵まれ、輝く将来性と限りない可能性を秘めたおいらせ町は、さらなる発展を目指し前進してまいります。

昨年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に太平洋沿岸に甚大な被害をもたらしました。特に大津波により、岩手県・宮城県・福島県では多くの尊い生命が奪われ、住宅を流された方は未だに避難所や仮設住宅での生活を余儀なくされています。

おいらせ町におきましても、住宅の全半壊をはじめ、



おいらせ町長
成田 隆

農林水産業や百石工業団地などで大きな被害に見まわれしました。被災されました町民をはじめ多くの皆さまへ心よりお見舞い申し上げます。

また、今回の震災に際して、町内はもとより全国の企業・団体・個人の皆さまから、昨年末までに約

6千万円もの寄付金や義援金を頂戴し、町の復興支援事業の財源及び住宅に被害のあった皆さまの生活支援のために、使わせていただいておりますことを、ご報告申し上げますとともに、厚くお礼申し上げます。震災による経済不況やそれに伴う雇用不安などが、

まだ続いていますが、町としても震災復興に全力を注ぎ「災害に強い町」づくりを推進し、町民の不安を早期に解消するとともに、引き続き、選挙時において掲げました町政推進5本の柱に沿って、町民目線を第一に考えた町政運営を心がけてまいります。

東北新幹線が全線開業して1年余りが経過し、いよいよ各分野で地域間競争が激しくなってきたとおり、町としても持続的な発展のため町の特産物を始め、経済・文化などにおける地域特性を情報発信していくことが重要と考えておりますので、今後とも力強いご支援とご協力をお願い申し上げます。

今年1年間のおいらせ町民のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

あけましておめでとうございます。輝かしい平成24年の新春を迎え、おいらせ町議会を代表いたしまして心からお慶び申し上げます。

町民の皆さまには、常日頃から町議会に対しまして温かいご指導とご理解を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年3月11日に発生した東北地方太平洋沖の巨大地震は未曾有の大津波となり、当町の沿岸部に甚大な被害をもたらし、町民の生活、町経済はかつて経験したことのないほどの大きなダメージを被りました。いま町では町震災復興計画の策定を急いでおります。人間は過去から色々な事を学び、そしてそれを将来に繋げてまいりました。この震災を乗り越えるためには、単なる被害からの復旧にとどまらず、震災によって被った現実をきちんと

と受け止めた上で、おいらせ町をより良い町にするための機会ととらえ、議会としても生活再建、産業復興、防災まちづくり、インフラ復興等々に取り組んで参りたいと思っております。

託に変わる年であり、また、議会の真価を問われる年ではなからうかと思っております。町民の皆さまに信頼される地方自治の展開を図り、解りやすい開かれた議会の改革に積極的にすすめることも、町民の皆さまと情報を共有しながら、町民目線で全力で取り組んでいかな



おいらせ町議会議長
佐々木 光雄

ければなりません。そのためには、私も16人という所帯で、全議員がもう一度初心に立ち返り、議会人としての果たすべき役割と責任を自覚しなければならぬことは、言うまでもありません。

今年辰年。中国の神話によりますと、天の四方の方角の守り神で、四神といわれる四つの霊獣がおります。その四神のうち一つの守り神である今年の干支「龍」は、東方の守り神といわれています。この方角を太平洋東沿岸に位置するおいらせ町と考えるならば、まさに今年の干支ほど力強いものはありません。

どうか本年も、町政ならびに町議会に対し、昨年にもまして温かいご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

改選2年目

町民の付託から 信託への年に



向山駅ミニミュージアム開館



「向山駅」をこよなく愛する有志たちは、平成4年から無人駅となつている向山駅を自分たちの手でミュージアムに変えた。その名は「向山駅ミニミュージアム」。地域の人々の熱い思いは半世紀前に栄えていた当時の記憶をよみがえらせ、地域の小さな博物館として新たな歴史を刻もうとしている。

向山駅の歴史を感じるね。昔にタイムスリップしたみたい」「無人駅がよみがえったね」このほど向山町内会（中村淳悦会長）は向山駅事務室を自分たちの手で清掃、リフォームし「向山駅ミニミュージアム（以下「ミュージアム」）を開館。11月20日、開館イベントを行った。当日は、地元住民によるとろろ飯、ニンジンスープ、百石高校生によるだるま芋へつちよこ汁。カワヨのアイスクリームなどが振る舞われ、町内はもとより、情報を聞きつけた鉄道ファンも駆けつけたたくさんの人で賑わった。

駅の歴史は大正時代までさかのぼる。大正4年木ノ下信号所として開設、昭和11年には向山駅となり、最盛期は昭和30年代。向山駅の西方2キロ、六戸町にフジ製糖(株)青森工場という砂糖を作る工場があった。その工場の稼働時は、向山駅を基点に物資搬入や出荷などのため、工場までつなぐ専用路線があり、人の往来だけではなく物資の運搬も行っていた。しかし、砂糖の輸入自由化にな

り下火となり、工場は昭和42年に閉鎖。また、車社会に伴って駅利用者も減っていった。その後、国鉄からJRに移管し、平成4年無人化となった。

- ①レンタサイクルも開始。周辺散策に気軽に利用できる
- ②当時職員が使っていた机。はんこ入れや日誌など当時のお宝がそのままに
- ③線路の切り替えを操作するハンドル。年代もですしりと重い
- ④昭和30年代の写真の数々。向山駅を拠点に栄えていたことが手に取るように分かる
- ⑤百石高校のへつちよこ汁やトロロ飯やニンジンスープ、アップルケーキなど向山の味が振る舞われた
- ⑥クリスマスリース作り。子どもたちに大人気



このミュージアムは無人駅の駅を活用して、地域のいこいの場を作りたいという町内会員の提案からスタートした。町内会に駅利活用部会を立ち上げ、若手メンバーが主体となり話し合いを重ねた。まずは駅舎内の清掃。倉庫からは当時使用していた物品が山のように出てきた。この歴史あるものを生かしたいと考え、当時を知る人たちからも話を聞き、室内を展示場所に変えた。入り口には手作りの看板が飾られ、来る人を出迎える。中に入ると希少な「お宝」がところ狭しと展示されている。国鉄工夫だった山内喜三郎さん（向山）からは当時使っていた作業着と作業用ブーツなど、フジ製糖(株)に勤務して

いた笹森秀郎さん（豊原）からは当時の貴重な写真を提供され展示。そのほか、駅舎内で眠っていた工具や看板、事務机やスタンプ、それに駅員の制服なども展示されている。向山駅繁栄の歴史がこのミュージアムによって今、再びよみがえろうとしている。

国鉄からJR、去年12月から青い森鉄道に経営が変わった向山駅。向山町内会手作りの無人駅のミニ博物館は地域の力で盛り立て、活性化につなげたいとの願いが込められている。手作りの温かさが伝わるミュージアム。皆さんも足を運んで、当時の駅に思いを馳せてみませんか。



Mukaiyama Station

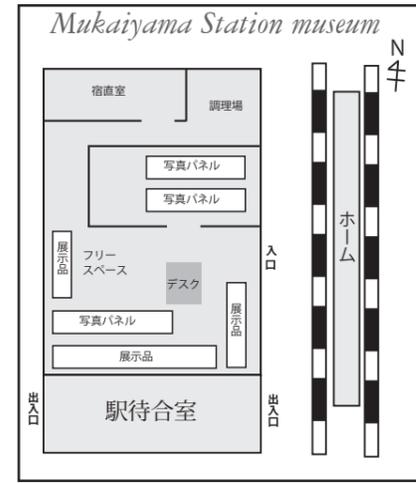
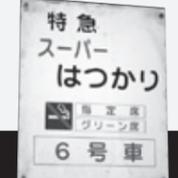
場所●おいらせ町向山3番地
ホーム●1面2線
1日の電車本数●上り/19本 下り/17本
近隣駅との距離●上り方向/下田駅まで約5.2km
下り方向/三沢駅まで約4.7km
歴史●
1922(大正4)年 木ノ下信号所として開設
1936(昭和11)年 向山駅として昇格
1962(昭和37)年 貨物の取り扱いを開始
1987(昭和62)年 国鉄からJR東日本に移管
1992(平成4)年 駅員を廃止。駅無人化
2010(平成22)年 青い森鉄道に移管



至三沢駅



至八戸駅



向山町内会ブログ「We Love Mukaiyama」
◇ <http://mukaiyama-chonaikai.at.webry.info/>
向山町内会 検索

Voice



仙台市から訪れた
あおやぎしげる
青柳茂 さん

町内会のブログでこのイベントを知り、駅の変遷を調べてきました。実際に来てみて、携わった人たちの熱い思いがひしひしと感じました。また必ず来ます。



青い森鉄道下田駅推進員
ざいぜんたかし
財前多加志 さん

向山の人たちのパワーには頭が下がります。私たち推進員が企画している以上のことを発想し、すぐに実践しているので、いつも驚かされます。



向山町内会駅利活用部長
こじまひとし
小島仁 さん

去年、町内会に向山駅利活用推進部会を立ち上げ、とんとんと話が進み、完成しました。たくさんの人たちが集えるいこいの場にしていきたいです。



▲飲食店に東地区交通指導隊員が飲酒運転根絶のポスターを配布

年末年始の交通安全、防犯を呼びかける

県下一斉特別警戒取締り夜間活動

「県下一斉特別警戒取締り夜間活動出動式」は12月13日、イオンモール下田で開かれ、交通安全協会や交通安全母の会、防犯協会など関係団体約120人が参加しました。

12月は1年で最も日没が早く、道路も凍結しがちです。交通事故や犯罪が発生しやすいため、この時期に特別警戒取締り夜間活動を実施しています。

防犯協会や警察連絡協議会などはイオンモール店内巡回や青色回転灯パトロールカーでの町内巡回。交通安全母の会などは出入口でチラシ配り。また、交通指導隊員はおいらせ交番前で交通安全の呼びかけや本町地区の飲食店にポスターを配布しながら、飲酒運転の根絶を呼びかけました。

「地域で守ろう、育てよう。青少年」

青少年育成町民大会

本大会は町青少年育成町民会議（工藤志郎会長）が主催し、毎年この時期に開いている。地域、学校、保護者ら約120人が参加し、地域ぐるみで青少年を育む環境づくりを話し合った。

開会式で工藤会長は「町内の小中学生は元気にたくましく育っている立派な子どもたちばかり。私たち大人がしっかりと見守らなければならぬ」とあいさつした。

始めに家庭の日標語入選表彰式を行い、その後、活動発表が行われた。発表は三沢地区少年防犯弁論大会に出場した中学生5人が壇上で発表。参加者から大きな拍手が送られていた。

特別講演は三沢警察署生活安全課の大村悠一係長を迎えて「最近



▲工藤会長から表彰状を手渡された田中拓夢くん（写真右、下田小6年）

青少年育成町民大会は12月4日、みなくる館で開かれた。約120人の参加者は、地域一丸となって青少年を守り育てることを心に誓った。



▲行き交う車に交通安全を西地区交通指導隊員が呼びかける



▲町防犯指導隊によるイオンモール内パトロール

そのほか、冬期の交通安全にむけて交通安全協会では、11日、町内各所に設置している古くなった交通安全のぼりを交換し、路面の凍結対策として坂道に砂袋を設置する作業も行っていました。

このように、集まったボランティア関係団体の地道な活動によって、町内では交通事故や犯罪を未然に防止する環境が整い、安心・安全なまちづくりを推進することにつながっています。

の少年犯罪の傾向について」という演題で講演し、家族や地域間でのつながりが疎遠になっていることが犯罪に結びついていることが多く、改めて家庭や地域が子どもを見守る環境を作っていくことの大切さを訴えていた。

- 三沢地区少年防犯弁論大会出場者発表
- ❖「野球から学んだこと」
（百石中2年 戸澤隼人）
- ❖「言葉の大切さ」
（下田中3年 柏崎恵吏）
- ❖「強い心」
（下田中3年 蛭名佳穂）
- ❖「本当に必要なものは」
（木ノ下中3年 山内菜穂）
- ❖「命の大きさ」
（木ノ下中3年 皆川愛）



▲壇上で発表する戸澤隼人くん（百石中2年）

家庭の日標語入選作品

- 小学生の部
- ❖「最優秀賞」
おはようで 始まる家族の ハッピーデー
（下田小6年 田中拓夢）
- ❖「優秀賞」
ただいまと おかえりなさいは 家族みんなの合い言葉
（甲洋小6年 吉田琴音）
- ❖ あいさつで 空も心も 晴れもよう
（木ノ下小6年 納谷桃夏）
- ❖ 「佳作」
あつたかい 笑顔の食たく 世界一
（木内々小6年 坂井田芽生）
- ❖ ごはんを作ってくれて ありがとう
（甲洋小6年 鈴木絢菜）
- ❖ わたしから いつも笑顔で こんにちは
（百石小5年 大野晴良）
- 中学生の部
- ❖ 「最優秀賞」
忘れてた 普通に暮らせる 幸せを
（百石中3年 鹿糠早織）
- ❖ 「優秀賞」
全員で 囲む食卓 笑顔の輪
（百石中2年 松嶋菜）
- ❖ 晩ご飯 おかずも悩みも 残さずに
（下田中1年 佐藤奈那）
- ❖ 「佳作」
家族って 離れていても 僕のそば
（下田中1年 袴田周平）
- ❖ 「いつてきます」 今日的一步を 元氣よく
（下田中1年 北向智奈）
- ❖ どうしたの？ やさしい言葉 ありがとう
（百石中3年 畑中美紅）
- あいさつの部
- ❖ 「特別賞」
あいさつは 笑顔をつくる まほうだね
（下田中1年 堤椎菜）



▲巡回前に行った出動式。三沢警察副署長の言葉に身が引き締まる

冬場は特に安全に気をつけて

冬になると道路も凍結し、交通事故が多発します。自分たちの生活を守るには、日頃からの心がけが大切です。雪道の運転や歩行は十分に気をつけてほしい。また、防犯対策もしっかり行ってほしいものです。



三沢警察署おいらせ交番 畑山信一 所長
Hatayama Shinichi

▶▶▶ Nov.20-2011

■間木町内会で防災訓練
目 ごろから防災を意識



間木町内会（^{ただし}榎山 忠 会長）は、11月20日、集会所で防災訓練を行い、当日は会員80人が参加しました。

集まった参加者たちは火災を想定して、避難、初期消火、模擬通報を確認していました。また、個別訓練として、八戸北消防署員の指導のもと、消火器の使い方や消火活動、救急救命など非常時の対応を学んでいました。

参加した袴田和子さんは「いざというときだと思えるように動けないので、日頃の積み重ねが大事」と引き締まった表情で話していました。

◀消火器の訓練。的に向け噴射させる参加者

▶▶▶ Nov.14-2011

■勤労感謝で園児が訪問
お 仕事おつかれさまです



あゆみ保育園、百石幼稚園の園児たちは11月14日、本庁舎へ成田町長を訪問し、プレゼントを手渡しました。これは勤労感謝の日になみ、両園が毎年行っているものです。

今回は園児手づくりのリースや町長の似顔絵をプレゼント。受け取った成田町長は「ありがとうございます。みんなも健康に気をつけてくださいね」とねぎらいの言葉をかけていました。

三村美寿々ちゃん（あゆみ保育園、6つ）は「少し緊張したけど、ちゃんと町長へプレゼントを渡せて良かったです」と笑顔で話していました。

◀成田町長へプレゼントを渡し、笑顔の園児たち

▶▶▶ Nov.20-2011

■北のフルーツパーラー in Oirase
収 穫と調理で笑顔がほころぶ



「北のフルーツパーラー in Oirase」は11月20日、カワヨグリーン牧場で開かれ、たくさんの家族連れが参加しました。

このイベントは八戸広域観光推進協議会とおいらせブランド推進協議会が主催したもの。サトイモ掘り体験で収穫したイモを使って参加者たちは調理までを体験し、サトイモもちとサトイモタルトを作りました。参加した松村静子さん（八戸市）は「このイベントに参加するのは初めて。サトイモがスイーツになるなんてビックリ。また参加したい」と大満足の様子でした。

◀サトイモタルトを作る参加者

▶▶▶ Nov.19-2011

■キンボール体験会
二 ュースポーツで楽しむ



キンボール体験会は、11月19日、町民交流センターで開かれました。

キンボールとは直径1.2mの大きなボールを使うゲームです。チーム分けの時にチームの色を決めます。1チームが3人でボールを支え、掛け声とともに1人がサーブします。指名された色のチームはボールを落とさないようにレシーブし点数を競い合う室内球技です。参加者19人のほとんどが初めてで大きいボールに興味津々。特に子どもたちは、「こっちに来るぞ」と歓声をあげながら楽しんでいました。

◀ルールを理解し楽しくプレーする子どもたち

▶▶▶ Nov.23-2011

■ふるさと学習塾第5講座、閉講式
わ くわくを心の片隅に



ふるさと学習塾第5講座は、11月23日、町民交流センターで行われました。講師は経済アナリストの森永卓郎氏で「ドキドキわくわくシンプル人生～女と男の経済学～」と題し講演されました。自身の経験から「会社が明るくなると企業が活性化する」、「日本とイタリアの経済は類似し、イタリアのライフスタイルを参考に人生ドキドキやわくわくをもって生活すると楽しい」、「マイナス思考だと良いものは生まれません。ワクワクドキドキで生きよう」といった内容を、時にはジョークを交えて話し、観客の笑いを誘っていました。

◀来場者の笑いを誘って話す森永氏

▶▶▶ Nov.19-2011

■マンボウ万引き防止プロジェクト（防犯啓発活動）
犯 罪抑止をうったえる



三沢地区連合防犯協会は11月19日、イオンモール下田で防犯啓発活動を行いました。

下田中、百石高各 JUMP チームや三沢地区少年警察ボランティア連絡会、町防犯協会が参加し、風船やチラシを配り犯罪防止を呼びかけました。

チラシを受け取った八戸市から買い物に来ていた30代主婦は「子どもが非行や犯罪に巻き込まれないように気をつけたい」と話していました。また、参加した百石高校 JUMP チームの川口聡史さん（3年）は「日頃からの啓発が大事。活動は楽しく出来ました」と満足げに話していました。

◀風船やチラシを配る参加者

▶▶▶ Nov.30-2011

全

町長表敬訪問（空道全国大会入賞報告）
国大会での結果を報告



大道塾五十嵐道場（五十嵐祐司代表）は、11月30日、全日本空道ジュニア選抜選手権大会の結果報告のため町長を訪れました。

町内からは4選手が出場しそのうち五十嵐鷹人くん（木ノ下小2年）は優勝、古田海翔くん（木ノ下小5年）は準優勝で見事な成果をあげました。

五十嵐くんは「最初は緊張した。強い選手もいたけど自分の力を十分に発揮できた」と胸を張って話していました。

◀前列左から廣瀬友香さん（木ノ下小6年）、古田くん、五十嵐くん、後列左から五十嵐代表、教育長、法靈崎誠也くん（木ノ下中3年）、町長

▶▶▶ Nov.25-2011

発

町長表敬訪問（発明くふう展受賞報告）
発明が評価される



町少年少女発明クラブ（楡山 忠 代表）は、10月に開催された第53回青森県発明くふう展での受賞を報告するため11月25日に町長を訪れました。受賞者は2名。東北経済産業局長賞を受賞した楡山忠さん（間木）は「床下防虫装置」を、特別賞日本原燃株式会社社長賞を受賞した市村あさひさん（木内々小2年）は「ソーラーミスト扇風機」を発明した。どちらも太陽光発電パネルを使った発明で、受賞した市村さんは「賞に入っただけでもうれしかったです」と受賞を喜び、次の発明に意欲を見せていました。

◀表彰の楯を手にとった市村さんと楡山さん

▶▶▶ Dec.01-2011

ス

スポーツこころのプロジェクト「笑顔の教室」
スポーツを通じて協力の大切さを学ぶ



笑顔の教室（日本体育協会など主催）は、12月1日、甲洋小学校で開催されました。

被災地支援の一環でスポーツ界の著名人が被災地の小学校を訪問する事業です。当日はアテネ五輪柔道銀メダリストの泉浩さん（大間町出身）が訪問し、児童たちと楽しいひと時を過ごしました。

最初に体を使って協力しあうゲームで皆と打ち解けた後、泉さんの経験を踏まえて夢について授業し、「親友を大切にすること」「夢をあきらめないこと」「くじけたりあきらめそうな時は仲間と相談すること」を児童たちと約束していました。

◀手をつなぎゲームを一緒に楽しむ児童たち

▶▶▶ Nov.26-2011

孫

交通安全母の会高齢者世帯訪問事業
とペア みんなに見せたい 反射材



町交通安全母の会（嶋田政子会長）は、11月26日、高齢者の交通事故防止を目的に、間木地区、本町南地区で高齢者世帯訪問事業を行いました。

当日は、母の会会員が地区の民生委員の案内のもと、町内の高齢者世帯を訪問。町イメージキャラクターおいらくんが入った特製の反射材などを配布して交通安全を呼びかけました。訪問を受けた小向タカさん（上新町）は、「気にかけていただいて、ありがたいです」と感謝の気持ちを伝え、また、嶋田会長は「夜間外出時は反射材を身に付けて自分を目立たせてほしい」と話していました。

◀世帯を訪問し反射材などを配布する母の会会員

▶▶▶ Dec.07-2011

伝

木ノ下神楽の活動開始
伝統を盛り返して後世に伝えたい



木ノ下神楽継承委員会（高橋数馬委員長）は、歴史ある木ノ下神楽を復活させ、伝統を継承しようと10月から週1回、おがみ神社法霊神楽保存会（八戸市）から指導者を迎え練習に励んでいます。19名の会員たちは指導者に基礎から教わり、伝統ある神楽を後世に伝えていくために本格的に習っています。まずは、1月に町内会で行う「新年の集い」での披露に向け、権現舞を練習中です。参加している高橋委員長は「今後は木ノ下地区や町の祭りで披露していけたらうれしい」と気持ちを新たに話していました。

◀指導者から教わりながら稽古に励む会員たち

▶▶▶ Nov.27-2011

一

青森県下将棋大会
手一手に集中



町教育委員会は11月27日、第28回青森県下小・中学生将棋大会をみなくる館で開催しました。

大会には県内の小学生49人、中学生9人が参加しました。弘前市出身のプロ棋士行方尚史八段が審判長を務める中、真剣な表情で盤に向かい、熱戦を繰り広げました。

また、第24期竜王戦第5局八戸開催記念将棋大会も併催され、有段者18人、無段者7人が熱戦を繰り広げました。

◀真剣なまなざしで指す小学生たち

2月14日(火)から 平成23年分の所得申告受付が始まります



確定申告は所得税だけでなく、平成24年度分の町県民税(住民税)や国民健康保険税などの課税、保育料などを算定するための資料になります。平成23年中の収入がなくても住民税の申告は必要です。

受付期間を過ぎると、役場では所得税の確定申告書の作成はできなくなります。その場合は十和田税務署などへ直接申告してください。

税務課 ☎0178 56 4704
十和田税務署 ☎0176 23 3151

会場 本庁舎 201 会議室
時間 9時から16時まで
(ただし12時から13時までは
休憩時間)

1 申告が必要な人は次のとおりです

平成24年1月1日現在でおいらせ町に住所がある人が対象です。23年中の収入がなくても住民税申告は必要です。次の①～⑤に当てはまる人は注意してください。

- ① 年末調整を受けられなかった人(中途退職などを含む)
- ② 2カ所以上から給与所得があり、合算して年末調整を受けていない人
- ③ 平成23年中に住宅を建てた人で、「住宅借入金等特別控除」を受けられる人
- ④ 年末調整を受けたが「給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書」を職場に提出しなかった人や「医療費控除」「寄附金控除」

を受けられる人

- ⑤ 事業所得者で予定納税をした人
* ▶青色申告の人▶株式の譲渡所得や先物取引による所得がある人▶相談内容が複雑な人—は受け付けできません。税務署で申告してください。

2 申告が不要な人

- ① 税務署で確定申告した人
- ② 給与所得(2カ所以上給与所得がある場合は合算)の年末調整を受け、職場から町へ給与支払報告書が提出された人

◆申告受付日程表

月	日	申告を受け付けする地域
2月	14	根岸、黒坂、住吉町、曙、奥入瀬団地、芦野団地
	15	堀切川、川口、三田、三田団地、染屋
	16	明神下、横道、青葉
	17	洋光台、緑ヶ丘
	19	町内全地区
	20	一川目一丁目、中野平、苗振谷地、向坂
	21	一川目二～三丁目、若葉
	22	一川目四丁目、三本木、鍋久保
	23	深沢、三本木、新敷
3月	24	日ヶ久保、間木、木崎
	27	二川目一～二丁目、本村
	28	二川目三丁目、鶴久保
	29	二川目四丁目、向山
	1	藤ヶ森(下屋敷)、豊原、錦ヶ丘
	2	藤ヶ森(後田、下明堂、新助川原)、木ノ下、苦米地
	4	町内全地区
	5	藤ヶ森(牛込平、苗平谷地)、木ノ下、苦米地
	6	本町一～五丁目、八幡町、中央町、秋堂
	7	本町六丁目、下前田、洗平、豊栄
	8	肴町、大工町、阿光坊
	9	七軒町、新町、木内々、有楽町
	12	上新町、木内々、有楽町
	13	町内全地区
	14	町内全地区
15	町内全地区	

*日曜日は大変な混雑が予想されます。できるだけお住まいの地区の受付日に会場へお越しください。

3 申告に必要なもの

- ① 所得が計算できるもの
 - 給与所得者、年金所得者
源泉徴収票の原本(複数ある場合は全て)
*源泉徴収票が全て提出されないと、確定申告書を作成できないことがあります。
 - 事業・不動産所得者
収支内訳書、収入金額と必要経費が分かる帳簿、領収書など
 - 農業所得者
収支内訳書、収入金額と必要経

費が分かる帳簿、出荷証明書や領収書など

- ② 所得控除を計算できるもの
 - 医療費の領収書
 - 生命保険や損害保険(地震保険)の控除証明書
 - 社会保険料(国民健康保険税、介護保険料、国民年金保険料など)の領収書や証明書など支払金額が分かるもの
 - 障害者手帳(障害者控除該当者)
 - 障害者控除対象者認定書(要介護認定者。介護福祉課に申請し認定書を提出してください)
 - 住宅借入金等特別控除申告に必要なもの(詳しいことは問い合わせてください)
 - ふるさと納税など寄附金の領収書(寄附証明書)
- ③ 本人の印鑑(朱肉を使うもの)
- ④ 本人名義の預金通帳
- ⑤ 確定申告書(税務署から確定申告書が郵送された人に限ります)

4 代理申告のときは事前に確認が必要

本人に代わって家族などが申告する場合、本人の「申告に必要なもの」を準備した上、次のことをあらかじめ確認してください。

- ① 勤務先の名称、所在地、電話番号や仕事の内容など
- ② 扶養家族がいる場合、その人の氏名や生年月日、住所など

5 申告には振替納税がオススメ

所得税の納付には、預金口座から引き落としになる「振替納税」が便利です。自動的に引き落としされるので便利です。手続きには▶預金口座の金融機関名と支店名と口座番号▶通帳に使っている印鑑が必要です。

6 申告しないと いったいどうなるか

- ① 所得税 納めすぎた所得税が還付されません。また、追加で納付が発生する場合、不申告加算や延滞金が追加されることがあります。
- ② 国民健康保険税 国保加入者で未申告の人が世帯にいる場合、軽減措置が適用できず高く課税される場合があります。国保加入者は特にご注意ください。
- ③ 町県民税 医療費や寄付控除を受けられる場合、確定申告しなければ控除されないため、その結果住民税が高くなります。
- ④ 国民年金 免除申請ができせん。
- ⑤ 保育料 最高額で算定されることがあります。
- ⑥ 所得証明など 各種減免手続きや扶養届などで提出を求められる書類のことで、交付することができません。

7 相談時間の短縮に協力してください

次のことを守るだけで、申告の待ち時間はかなり短縮します。待合室には電卓や収支内訳書を準備しています。気軽に利用してください。

- ① 医療費の領収書は受診者ごと、医療機関ごとに整理し、合計金額を事前にメモしておく。
- ② 事業所得の領収書などを収入、支出の種類ごとに整理し、収支内訳書を作っておく。

8 東日本大震災などで被災された方へ

震災によって、住宅や家財などに損害を受けた人は、その損害金額に基づき計算した金額を所得から控除する、雑損控除の制度の適用を受けることができます。

また、この制度を平成24年度(平成23年分の所得)について適用するか、又は特例として平成23年度(平成22年分の所得)について適用するか、いずれかを選択することができます。

この制度の適用について、まだ、税務署において申告(相談)をされていない人は必ず税務署で申告(相談)してください。

なお、平成22年分の所得税において震災に係る雑損控除の特例の適用を受ける人で、平成23年度の町県民税においては雑損控除の特例の適用を受けず、平成24年度の町県民税において雑損控除の適用を受けることを希望する場合には、改めて町県民税の申告を行う必要があります。



臨時職員を募集します

町期限付臨時職員を募集します

●応募資格など

採用予定者は原則おいらせ町民が対象です。
 任用期間は平成24年4月2日から9月30日まで。ただし25年3月までの期間、任用を更新することがあります。

●障害のある人へ

町では障害のある人も募集しています。「自力で通勤できる」「介助なしで仕事ができる」といった条件を満たせば応募することが

できます。

●提出書類

- 町指定の申込書(本庁舎、分庁舎、北部出張所、町ホームページから入手可)
- 面接カード
- 資格証明書の写し(保健師や看護師など資格が必要な職種の場合)
- 障害者手帳の写し(障害のある人)

●書類提出先

総務課
 ●応募期限 1月25日(土)の17時まで(土日祝日除く)

●選考方法

申込書などによる書類審査と面接試験で選考します。試験日の日程は後日通知します。



問 総務課 ☎0178 (56) 2166

募集職種や人数など

職種	予定人数	必要な資格	勤務予定場所
一般事務	25人程度	高校以上の学校を卒業した人*	役場、図書館、大山将棋記念館、みなくる館、おいらせ病院、児童館など
保健師	若干名	保健師の資格を持つ人	環境保健課
看護師・准看護師	15人程度	看護師・准看護師の資格を持つ人	おいらせ病院、訪問看護ステーション、環境保健課
介護支援専門員	若干名	介護支援専門員の資格を持つ人	地域包括支援センター
介護認定調査員	若干名	介護支援専門員または社会福祉主事任用資格を持つ人	介護福祉課
栄養士	若干名	栄養士の資格を持つ人	環境保健課

*児童館、児童センターで勤務を希望する人は▷幼稚園・小・中学校教員免許▷保育士資格▷児童福祉事業2年以上の経験のいずれかを持つ人が採用の条件です。

短期・短時間勤務臨時職員の登録を募集

この登録は短期または短時間勤務の臨時職員が必要となり、限られた期間だけ採用する臨時職員の登録です。
 勤務時間は1日単位または時間単位です。登録者が多い場合は採用に至らない場合があります。

●応募資格

- 一般事務▷高校以上の学校を卒業した人
- その他▷看護師、栄養士などの資格を持つ人

●応募期限

2月29日(土)の17時まで(土日祝日除く)

●提出書類

- 町指定の申込書(本庁舎、分庁舎、北部出張所、町ホームページから入手可)
- 資格証明書の写し(有資格者の場合)

●登録の有効期間

平成24年4月1日～25年3月31日

●書類提出先

総務課

募集します

町奨学金奨励学生を募集します

☎0178 (56) 4258



●対象 ▷1年以上町内に住む人の子とも▽学業に優れ勉学意欲のある人
 ただし、母子(父子)家庭などは考慮し選考委員会が決定します▽過去3年分の町税を滞納していない人

●貸与月額限度と人数(予定)

- 大学・大学院 / 4万円以内 / 10人以内
 - 高専・短大・専門学校 / 3万円以内 / 6人以内
 - 高校 / 1万5千円以内 / 2人以内
- 償還期間 卒業月の1年後から貸与期間2倍の期間内に全額(無利子)を償還してください。

●受付期間

3月2日(金)～26日(土) (土日祝日除く)

●必要書類

- 申込書(学務課備え付け)
 - 成績証明書 ▷大学・大学院・短大・専門学校 / 高校の3年分▽高専・高校 / 中学校3年分
 - 合格通知書または在学証明書
 - 22年度所得課税証明書 (世帯主員分)
 - 21～23年度分の納税証明書 (世帯全員分)
- 選考 4月に開催予定の町奨学生選考委員会で決定し、通知します。

教育奨励賞候補者を募集します

☎0178 (56) 4258

町内在住の小中学校の児童生徒で、スポーツ・文化活動において、特に優れた成績を収めた人に教育奨励賞を授与します。

●成績基準

- 公的機関などが主催または後援する県大会規模の催しで、優勝または最高賞を受賞した人
- 公的機関などが主催または

入札

24年度入札参加資格審査申請の受け付け

☎0178 (56) 4273

- 受付期間 2月1日(水)～29日(土) (土日祝日除く) 8時15分～17時
- 有効期間 24年7月1日～25年6月30日の1年間
- 提出書類 町ホームページの「入札・契約情報」をご確認ください。
- 提出先 財政課
- 提出方法 持参または郵送とします。

自然環境

森林の伐採には届出書の提出が必要です

☎0178 (56) 4279

「地域森林計画」の対象になっている民有林の立ち木を伐採する場合、伐採届け(伐採及び伐採後の造林届出書)が必要です。

●対象の確認

本計画の対象森林かどうかは、町農林水産課へ確認してください。

●届出書の提出

立ち木を伐採を始める日の30～90日前まで

●森林面積 1畝を超える面積の森林を伐採するときは、県知事の許可が必要になることがあります。

青森県知事許可(般-19)第500360号
 産業廃棄物収集運搬業許可番号00200101931

(有)下田環境管理

代表取締役 安ヶ平 幸雄
 (空自三沢基地OB)
 おいらせ町向山 775-25

☎0178-56-2809
 FAX 0178-56-2839

地球環境を守る 解体工事

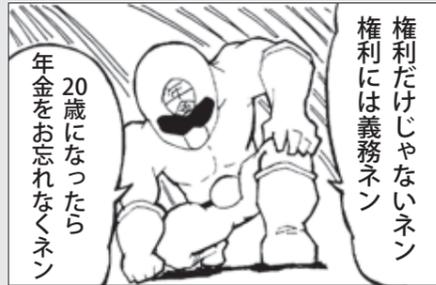
ビルの解体から一般住宅等 解体工事一式
 解体廃材等は、リサイクルをし
 最終処分量を減量化しております。



※有料広告です

国民年金マン

20歳になったら国民年金



監修/ Yuichi.K 絵/ Ryo.O



場所	日時	行事内容
三田 保育園 ☎ 0178 56-2008	12☾ 10:00~12:00	体験保育 (2歳クラス)
	13☾ 10:00~12:00	体験保育 (1歳クラス)
	17☾ 10:00~11:00	手作りおもちゃで遊ぼう (北部児童センター)
	18☾ 10:00~11:30	よちよちひろば (手作りおもちゃ)
	19☾ 10:00~12:00	体験保育 (0歳クラス)
	25☾ 10:00~11:30	親子クラブ (節分製作)
	26☾ 10:00~11:30	スクラップブック
	31☾ 10:00~12:00	ハンドメイドクラブ (ヘアアクセサリ作り)
	20☾、27☾ 10:00~12:00	たんぼぼクラブ *詳しい内容は「たんぼぼつうしん」をご覧ください
	錦ヶ丘 保育園 ☎ 0178 56-4051	11☾ 10:00~11:30
16☾ 10:00~11:30		ハートクラブ
19☾ 10:00~11:30		給食体験
24☾ 10:00~11:30		育児講座
31☾ 10:00~11:30		すくすくクラブ (北部児童センター) *詳しい内容は「ぴよびよつうしん」をご覧ください
菜の花 保育園 ☎ 0176 53-8670	14☾、21☾ 10:00~11:30	保育体験
	14☾ 14:00~15:30	わくわくサークル (パズル作り)
	24☾ 10:30~11:00	パズル作り (北部児童センター) *詳しい内容は「わくわくつうしん」をご覧ください
	10☾ 10:00~12:30	おもちゃつき会 (藤ヶ森生活会館)
あゆみ 保育園 ☎ 0178 52-2206	16☾ 10:00~11:00	まんまるサークル (北公民館)
	17☾ 10:00~12:30	親子でお料理 (いきいき館)
	19☾ 9:30~12:00	おいらせクロパ (スクラップブック)
	23☾ 10:00~11:00	まんまるサークル英語で遊ぼう (北公民館)
	24☾ 10:00~12:00	粘土遊び、給食体験
	25☾ 10:00~11:00	ヨガ教室 (あゆみの里)
	26☾ 10:00~12:00	はんど&はあと
	27☾ 13:30~14:30	マタニティほんわかルーム
	31☾ 10:00~12:00	おしゃべりサロン (成長記録) *詳しい内容は「きらら通信」をご覧ください

子育て

● **4月からの児童館利用希望者の申請受け付け**
 ● **受付期間** 2月1日(水)~22日(水)、9時15分~17時 (休館日除く)

● **対象** 概ね70歳未満の男性 (町民に限る)
 ● **講師** 健康運動指導士 関下和彦さん
 ● **内容** ストレッチ、室内運動・体操、筋力アップ法、腰痛・肩こり体操など
 ● **持ち物** タオル、飲み物

● **日時** 1月23日(日)、2月13日(日) (全2回)
 ● **時間** 14時~15時30分
 ● **場所** いきいき館 (集団指導室)
 ● **申し込み** 運動不足を解消するための講座です。事前に申し込みをしてください。

● **募集します**
 オトコの筋力・体力アップ教室を開催
 ☎ 0178 56 4218

● **受付場所**
 ① 町民課
 ② 分庁サービス課
 ③ 町内各保育所

● **入所要件** 小学校入学前の児童で、保護者が仕事や病気などのために家庭で保育できない人
 ● **受付期間** 1月11日(水)~27日(金) (土日除く)、9時~16時

● **4月からの保育所入所申請を受け付けします**
 ☎ 0178 56 2246

● **お問い合わせ**
 ① 向山児童館 ☎ 0178 56 2327
 ② 木ノ下児童館 ☎ 0178 56 3442
 ③ 北部児童センター ☎ 0176 51 7080
 ④ 南部児童センター ☎ 0178 56 2743

● **申請方法** 入館申請書 (各館で入手可) を各館に提出してください。入館が決まり、登録されると利用できます。
 ● **母親クラブ** 各館の行事とともに、母親クラブの行事も実施します。入館児童の保護者は母親クラブに加入してください。

町内保育所 (全13施設)

保育所名	定員	電話番号
いちよう学園	40人	☎ 0178 52 6601
三田保育園	70人	☎ 0178 56 2008
二川目保育園	50人	☎ 0178 53 2041
一川目保育園	50人	☎ 0178 52 3864
あゆみ保育園	70人	☎ 0178 52 2206
深沢保育園	40人	☎ 0178 52 3756
川口保育園	50人	☎ 0178 52 4133
おおぞら保育園	90人	☎ 0178 56 4015
錦ヶ丘保育園	60人	☎ 0178 56 4051
菜の花保育園	120人	☎ 0176 53 8670
下田保育園	40人	☎ 0178 56 2254
本村保育園	30人	☎ 0178 56 2532
もりのか保育園	60人	☎ 0176 51 1147

▲定員は変更になる場合があります。

* 町外保育所への「広域入所」を希望する人は、町民課または分庁サービス課で手続きしてください。
 ● **手続きに必要なもの**
 ① 申請書類一式 (各受付場所でも入手可)
 ② 印鑑 (認め印)
 ③ 保護者 (両方) の平成23年分源泉徴収票の写し
 * 所得税確定申告が必要な人は、申告書の写しも提出してください。町役場内に申請書を申告後に写しを提出してください。
 * 国民健康保険加入者や家族の保険加入者 (扶養されている人) は、就労証明書を出してください。

● **場合により必要なもの**
 ① 産前産後/母子健康手帳
 「氏名と分娩予定日」掲載ページの写し
 ② 障害のある人/障害者手帳
 「障害名と等級」掲載ページの写し
 ③ 自営業や農業者など/民生委員からの証明 (申請書類の家庭状況調査に証明欄があります)
 ④ 求職中の人/職業安定所で発行する求職受付票 (ローワークカード) の写し
 ● **各種様式** 町ホームページからダウンロードできます (くらしのガイド) ↓ 福祉 ↓ 保育園 ↓ 申請書ダウンロード

英語脳をつくろ!

ママといっしょのえいごルーム
 English Room with Mommy
0・1・2・3歳児の英語

えいごふあんだいむ
 English Fun Time
4・5歳児の英語

お問い合わせは...
 ☎ 0178-56-4006
 ✉ mimura-eigo@auone.jp
 認定児童英語教師 三村由貴 (おいらせ町浜道 89-26)

子ども手当を受給するには 認定請求書の提出が必要です

広報おいらせ 11月、12月号でもお知らせしておりますが、認定請求書の提出がないと、子ども手当を受給できません。まだ、提出していない人は、3月までに提出してください。

町民課 ☎ 0178 56 2246

相談窓口

各種相談窓口を開設
まずは悩みを相談して

町民相談
☎ 0178 56 4701

日時 1月11日(水) 10時

場所 東公民館
相談員 小向恵子

行政相談
☎ 0178 56 2246

日時 1月13日(金)、9時

場所 中央公民館
相談員 徳永幸雄

人権相談を行います
☎ 0178 56 2246

日時 1月13日(金)、9時

場所 中央公民館
相談員 人権擁護委員

▼差別 ▼離婚 ▼虐待 ▼近隣トラブル ▼人権侵害など、お気軽にご相談ください。

1月の納税相談日

☎ 税務課 ☎ 0178-56-4704

税金に関する相談はもちろん、税金を納めることもできます。気軽に問い合わせてください。

	日程	会場
夜間納税相談 [17:00-20:00]	4日(水)	本庁舎 (税務課)
	17日(火)	
	10日(火)	分庁舎
*休日納税相談 [8:30-17:00]	8日(日)	本庁舎 (税務課)
	24日(火)	
*出稼者納税相談 [8:30-17:00]	8日(日)	本庁舎 (税務課)

1月31日は▶国民健康保険税7期 ▶介護保険料7期▶後期高齢者医療保険料7期 — の納期限です。

口座振替にすると手間が掛らず、納め忘れもありません

パソコン操作を基礎から学ぼう

1月からの講習会

レッスン	日時
①エクセル初歩 1	1月17日(火) 13:30-15:30
②エクセル初歩 2	1月18日(水) 13:30-15:30
③エクセル初歩 3	1月19日(木) 13:30-15:30
④エクセル初歩 5	1月20日(金) 13:30-15:30
⑤画像処理 2	1月24日(火) 13:30-15:30
⑥画像処理 3	1月24日(火) 18:00-20:00
⑦ワード中級 1	1月30日(月) 13:30-15:30
⑧ワード中級 2	1月31日(火) 13:30-15:30
⑨ワード中級 3	2月1日(水) 13:30-15:30
⑩ワード中級 4	2月2日(木) 13:30-15:30
	2月7日(火) 18:00-20:00
⑪ e-Tax 申告体験会	2月3日(金) 13:30-
⑫エクセル中級 1	2月7日(火) 13:30-15:30
⑬エクセル中級 2	2月8日(水) 13:30-15:30
⑭デジカメ 3	2月8日(水) 9:30-11:30
⑮エクセル中級 3	2月9日(木) 13:30-15:30
⑯エクセル中級 4	2月9日(木) 18:00-20:00
	2月10日(金) 13:30-15:30

●申込受付 1月5日(日)~
 ●場所 町民交流センター 2F
 ●定員 それぞれ 先着10人

パソコン、インターネットの操作などを、4人のITサポートが基礎から丁寧に教えます。料金は無料。参加希望者は事前に電話で予約してください。

☎おいらせ町ITサポートセンター ☎ 0178 20 9921
 この講習会は青森県IT活用サポート事業を活用して実施しています

おいらせ町内の空間放射線の測定結果

町では、町内の空間放射線の状況を確認するため、役場本庁舎周辺や学校などの施設で放射線量の測定を行いました。その結果を公表します。なお、測定の結果、異常は認められませんでした。

本庁舎周辺では週1回測定していきま。そのほかの施設については3ヶ月に一度測定します。

結果は随時町ホームページで公表しています。

【測定方法】
地上5㍎、50㍎、100㍎の高さでそれぞれ5回測定した平均値を掲載しています。

【空間放射線量率】
可搬型サーベイメータで計測

※青森県内の「空間放射線量率」の測定値は通常0.015~0.030μSv/h(マイクロシーベルト/時)程度です。雨や雪が降ると一時的に0.070μSv/hになったり、雪が積もると大地からの放射線がさえぎられ、0.015μSv/h以下になることもあります。

測定日	測定区分	測定場所	測定結果 (単位:μSv/h)
12月12日(日)	地上5㍎	おいらせ町役場 本庁舎	0.046
	地上50㍎		0.045
	地上100㍎		0.052
11月24日(水)	地上5㍎	下田小学校 (校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.026
	地上50㍎		0.028
	地上100㍎		0.026
11月24日(水)	地上5㍎	木内々小学校 (校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.035
	地上50㍎		0.033
	地上100㍎		0.032
11月25日(木)	地上5㍎	木ノ下小学校 (校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.034
	地上50㍎		0.031
	地上100㍎		0.031
11月25日(木)	地上5㍎	百石小学校 (校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.027
	地上50㍎		0.026
	地上100㍎		0.025
11月25日(木)	地上5㍎	甲洋小学校 (校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.029
	地上50㍎		0.031
	地上100㍎		0.031
11月24日(水)	地上5㍎	下田中学校 (校庭・砂場・プールでの測定結果の平均値)	0.025
	地上50㍎		0.026
	地上100㍎		0.025
11月25日(木)	地上5㍎	百石中学校 (校庭)	0.024
	地上50㍎		0.023
	地上100㍎		0.022
11月25日(木)	地上5㍎	木ノ下中学校 (校庭)	0.025
	地上50㍎		0.024
	地上100㍎		0.026
11月25日(木)	地上5㍎	学校給食センター	0.060
	地上50㍎		0.051
	地上100㍎		0.050

保健福祉 各種健診の受診は1月中まで

■特定健診・健康診査 (環境保健課へ事前申し込み必要)
 受診期限 1月31日(火)まで
 対象 ①特定健診/40~74歳の国保加入者 ②健康診査/40歳未満と75歳以上の人
 受診可能な医療機関 石田温泉病院、三上医院、下田診療所
 受診料 1,000円(75歳以上の人や非課税世帯の人(要証明書)などは無料)

■歯周疾患健診 (各医療機関へ事前申し込み必要)
 受診期限 1月31日(火)まで
 対象 40・50・60・70歳の人
 受診可能な医療機関 木村歯科医院、昆歯科医院、あとむら歯科医院、めとき歯科医院
 受診料 無料

いずれの年齢も24年3月31日現在の年齢です。詳しいことは気軽に問い合わせてください。

☎環境保健課 ☎ 0178 56 4218

ごみは夜出さず、収集日の朝8時までに出示してください。ペットボトルのキャップやラベルははずしてください

町内会	有楽町/阿光坊/本村/新敷 錦ヶ丘/洗平	住吉町/若葉/青葉/緑ヶ丘 鍋久保/木ノ下/豊栄/豊原 向山/苦米地/洋光台/根岸 黒坂/深沢/一川目/二川目	鍋久保/三本木/三田/間木/曙/ 木内々/染屋/木崎/秋堂/中野平/ 苗振谷地/向坂/本町地区/くるみ団 地/藤ヶ森/いちよう団地/堀切川/ 川口/明神下/横道/日ヶ久保
燃えるごみ	毎週月・木曜日	5日から収集開始	毎週火・金曜日 6日から収集開始
燃えないごみ	1月27日(金)	1月31日(火)	1月30日(日)
資源ごみ	缶・プラスチック 1月4日(水) プラスチック 1月18日(水)	紙 1月11日(水) びん 1月25日(水)	
粗大ごみ	1月13日(金)・27日(金) ★有料予約制/1週間前までに申込みが必要です		

12月31日~1月3日までの除き祝日も収集します ☎環境保健課 Tel 0178-56-4218

家族葬会館

おいらせ町一川目一丁目73-1796

葬儀用新品祭壇備えつけ及びお棺・骨箱・塔婆・下駄・草履・ローソク・せんこうなど葬儀に使用する品物一切が20万円でサービスします。(霊柩車・バス代は別料金) 北浜葬儀センターの事業区域は、おいらせ町全域です。

有限会社 会館使用料は2日間で1万円
北浜葬儀センター おいらせ町二川目四丁目73-1468 ☎ 0178-53-2614

※有料広告です

相談窓口

法テラスでは民事法律扶助を行っています

法律の専門家・弁護士が
▼離婚▼相続▼金銭トラブル▼損害賠償などの民事問題解決に向けた相談を受け付けます。電話などでの事前申し込みが必要です。一定の所得に満たない人は無料になる場合があります。詳しくは問い合わせください。

法テラス青森
☎050-3383-5552

借金整理無料相談を行っています

青森県弁護士会では、債務整理無料相談会を定期的に行っています。地元青森の弁護士が親身になって相談をお受けしています。希望する人は電話で相談概要を伝えて、県弁護士会に予約申し込みをしてください。

【相談日時】毎月第一第三土曜 13時～17時
【場所】青森県弁護士会

募集します

**バウンドテニス教室
参加者募集**

バウンドテニスってどんなスポーツなの？と聞かれます。ぜひ参加してみ一緒に心地よい汗を流してみよう。



【日時】
1月21日④ 18時30分～20時30分
1月28日⑤、2月4日⑥ 18時～20時
(全3回)

【会場】町民交流センター

【費用】無料

【持ち物】シューズ・タオルなど※ラケットは協会が準備します。

【申込先】

①町スポーツ振興課
☎0178-64259
②町バウンドテニス協会
☎090-7074-9207

～十和田地区環境整備事務組合からのおしらせ～

24年度入札などへの参加希望業者は申請してください

十和田地区環境整備事務組合が24年度に発注する入札などに参加を希望する業者は、申請書を組合に提出してください。

●申請区分と有効年度

◎物品や建設コンサルタント（24年度）
※中間年の受け付けとなりますので23年受付期間に申請した方は不要です。

◎建設工事／24、25年度分

●提出書類 統一様式か組合指定様式（組合ホームページからダウンロード可）

●受付期間 1月13日④～2月15日⑥

●問い合わせ

十和田地区環境整備事務組合 ☎0176 ⑤2178
http://www6.ocn.ne.jp/~kansei6/

必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も

青森県特定（産業別）最低賃金改正のお知らせ

1 青森県特定（産業別）最低賃金の金額等は、平成23年12月21日から、次のとおり改正されました。

- (1) 鉄鋼業 時間額 **770円** (改正前 767円)
- (2) 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 時間額 **705円** (改正前 702円)
- (3) 各種商品小売業 時間額 **698円** (改正前 695円)
- (4) 自動車小売業 時間額 **736円** (改正前 733円)

2 なお、青森県で働く全ての労働者及び使用者に適用される「青森県最低賃金」は、平成23年10月16日から、時間額 **647円**に改正されています。

3 詳しくは、青森労働局ホームページからご覧になれます。
(http://aomori-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/)

青森労働局労働基準部賃金室
☎017-734-4114 FAX017-734-5821

行政相談員からのおしらせ

おいらせ町の行政相談員は
徳永幸雄 相談員（下田地区担当）
中村廣美 相談員（百石地区担当）
月1回相談日がありますので、お気軽にご相談ください。

【日時】1月4日④ 10時～12時
【場所】いきいき館 談話室
町社会福祉協議会
☎0178-527066

八戸支部 八戸市売市2-11-13
【予約申し込み】
平日9時～17時
詳しくは問い合わせください。
青森県弁護士会
☎0177-7777-7285

町民を対象に心配ごと相談を開催

～被災された個人の皆さんへ～

ローンをお借入れの個人向け個別相談会開催のご案内

東日本大震災の影響により『債務（ローン）の返済ができない』または『近い将来返済できなくなる』ことが確実と見込まれる個人が、法的破産手続きによる不利益を回避しつつ、債権者との間の私的な合意により、弁済方法の変更や債務免除等を受けることができるようにするための「個人版私的整理ガイドライン」が始まりました。

おいらせ町内で次のとおり第二次個別相談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

日程	時間	場所
1月17日④	11:00～15:00	東公民館 1階 小会議室
2月7日④	11:00～15:00	東公民館 1階 小会議室
2月21日④	11:00～15:00	東公民館 1階 小会議室

※東公民館（おいらせ町上明堂 88-2）

◎主な対象要件は以下のとおりです。

要件を満たさない方は、ガイドラインをご利用できませんので、ご相談の前によくご確認ください。

- ・住宅ローン・事業性ローン等をお借入れの個人の方
 - ・住居・勤務先、事業所・取引先等の生活・事業基盤などが、「東日本大震災」の影響を受けたこと
 - ・既存のお借入れが弁済できない、または、近い将来弁済できないことが確実と見込まれること（自己破産などの法的手続きに入ることが見込まれること）
- 例えば、①勤務先は被災し、収入が途絶え、新しい収入見通しも立たない場合、②収入はあるが、減少し、債務全般の返済ができなくなった場合、などが考えられます。

※個別相談会にご参加できない場合は、下記の連絡先でも受付しておりますので、お電話にてご相談ください。（受付時間：平日 9:00～17:00）

個人版私的整理ガイドライン運営委員会
ガイドラインコールセンター 0120-380-883（フリーダイヤル）
運営委員会青森支部 017-721-1015

八戸北消防署の名称が変わります

平成24年1月1日から八戸北消防署が町名にちなんで「おいらせ消防署」へ変わります。

名称が変わっても、引き続き町民の皆さまのご協力をよろしくお願ひします。

これから寒い時期を迎え、暖房器具などの火気を取扱う機会が増えてきます。また、空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。一層の火気の取扱いには注意しましょう。



八戸北消防署 ☎0178-56-2525

不動産取得税の軽減制度とコンビニ納税

1 不動産取得税とは

不動産取得税とは、家屋を新築・増改築したとき、土地や家屋を売買、贈与などで取得したときに一度だけ課税される県の税金です。取得した人に納税通知書が送付されますので納期限までに納付してください。

2 軽減制度のご案内

①土地を取得して住宅を新築したり、建売住宅とその敷地を購入した場合、②自己居住用中古住宅を取得した場合、③公共事業のために不動産を譲り渡し、それに代わる不動産を一定期間内に取得した場合には軽減制度を受けられることがあります。詳しくは、地域県民局県税部までお問い合わせください。

3 コンビニ収納がはじまります

平成23年12月から不動産取得税を全国のコンビニで納付することができるようになります。それに伴い納税通知書の様式も変わります。

八戸北地域県民局 県税部 課税課
☎0176-22-8111 内線210、209

町内ミニ展示館めぐりと えんぶり一斉ぞり見学

受講は無料。申し込みは町民を優先します。
募集人数は全て20人です。

第1講座 民具ふれあい館

2月3日(金) 14時から15時30分

講師 元小川原湖民俗博物館館長 櫻庭俊美氏

第2講座 阿光坊てづくり古墳館

2月10日(金) 14時から15時30分

講師 文化財保護審議委員 種市利美委員

第3講座 一斉ぞり見学(八戸市中心街)

2月17日(金) 9時から13時

第4講座 白鳥の家

2月24日(金) 14時から15時30分

講師 文化財保護審議委員 津曲隆信氏

生涯学習課 ☎ 0178 56 4276

Oirase-library event information

■本展示

一般◎「今年もよい年でありますように」
風水や占いの本。

児童◎「龍の本」

今年の干支にちなんで。龍をテーマにした絵本やよみもの。

■読み聞かせ会

(図書館あそぼっと) MOMOおはなしの会

1月14日(土)、28日(土) 14時から

(北公民館) おはなし会杉の子

1月28日(土) 10時から10時30分まで

■幼児のための読み聞かせ(図書館あそぼっと)

1月26日(土) 10時30分から

■1月の休館日

1日(日)～3日(火)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

町立図書館 ☎ 0178 56 3900

Oirase new-book's information

図書館おすすめの本を紹介します。



境遇

一般書

湊かなえ 著

デビュー作の絵本がベストセラーとなった陽子と、新聞記者の晴美は親友同士。ある日「真実を公表しなければ、息子の命はない」という脅迫状とともに、陽子の息子が誘拐され…。物語の鍵となる絵本付特別版。



謎解きはディナーのあとで2

一般書

東川篤哉 著

令嬢刑事麗子と風祭警部の前に立ちはだかる事件の数々。執事の影山はどんな推理で真相に迫るのか。そしてラストにはどんでもない展開が待っていた!! 毒舌執事&令嬢刑事の活躍を描く、第2弾!



古手屋喜十為事覚え

一般書

宇江佐真理 著

お江戸浅草で古着屋を営む喜十。女房のおそめとのんびり暮らしていたのに、何の因果か北町奉行所隠密廻り同心の上達野平蔵を助太刀するはめに。喜十は今日も、江戸の町を駆け回る!



ボトムレス

一般書

拓未司 著

あるとき、囁かれはじめた「死ぬほど旨い料理」の噂。それは目にした者を狂わせる禁断の料理。ひとり、またひとりとその噂に翻弄され…。



はげまして はげまされて

一般書

竹浪正造 著

子どもの成長、巣立ち、かあさんの入院、そしてお別れ…。忘れていた日本の家族の姿がそこにあった。昭和29年から平成23年まで、著者が家族のさまざまな出来事を描き続けた「まんが絵日記」を紹介。

ほかにも新着を取りそろえています

カンタ(石田衣良) / 警官の条件(佐々木譲) / 舟を編む(三浦しをん) / ハードラック(葉丸岳) / くちぬい(坂東真砂子) / 百歳(柴田トヨ) / 世界遺産・小笠原(三好和義) / コンニャク屋漂流記(星野博美) / 武器としての決断思考(瀧本哲史) ほか

★12月から図書館のホームページで本の検索予約ができるようになりました。
詳しくは、下記アドレス・図書館へお問い合わせください。
<http://www.lib-oirase-aomori.jp/>

町立図書館 ☎ 0178 56 3900

湯桶

[民具ふれあい館所蔵]

文/文化財保護審議委員 櫻庭俊美



湯筒とも書く。湯・茶・汁。酒を入れて注ぐ器で、曲物と箱作りがあり、蓋付きでやや長めの注口が付いている。握り手の付いたものも柄の付いたものがある。写真のものは握り手が付いている。木地に漆を塗ったものが多く、外側には黒漆、内側には朱漆のものが一般的である。主におめでたい結婚式など客の接待の席で使用されることが多かった。漢字二字の熟語で上を訓で読み、下を音読みで読むものを「湯桶読み」といいます。

寄贈ありがとうございます

三村良七さん

(藤ヶ森)

田植え型1点

小山田七百美さん

(阿光坊)

土師器他4点

町資料として活用させていただきます

その逆を「重箱読み」というように、重箱とともに私達の暮らしに深く結びついた道具であった。現在では、蕎麦屋でソバ湯を注ぐ器として使われていることが多いようである。だんだん忘れられていく民具の一つである。

町スポーツ少年団紹介

Oirase Junior Sports Club

File 1 百石スポーツ少年団ミニバス男子

(奈良岡健一代表、部員12人)

百石小学校体育館で週4回(月・水・金・土)

18:15-20:30まで練習をしています。

練習時間は遅いですが、宿題・習い事などが終わってからの活動になります。

子どもたちの体調面も考えて無理せずに練習へ参加していただきたいと思います。年会費は10,000円です。部員を募集しています。町内の小学生であればどなたでも参加できます。

詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ 百石小学校 ☎ 0178-52-2458



百石詩吟愛好会開設30周年 記念吟詠発表会を行いました



百石詩吟愛好会(菅原善七会長)は11月12日、開設30周年を迎え、吟詠式典と吟詠発表会を行いました。会員たち26名が参加し、尺八伴奏にのせて、会員詩吟や構成吟「花鳥風月」、謝礼詩吟、書道吟など多彩な発表会となりました。

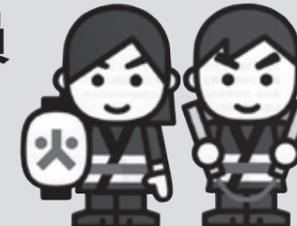
Oirase Fire-Splitts

●問い合わせ 総務課
☎ 0178 56 2166

町消防団出初式は15日開催
消防団の勇壮な行進をご覧ください。当日は会場周辺を一時交通規制します。
●日時 1月15日(日)
観閲/10時
分列行進/10時20分
●場所 本庁舎周辺
*行進終了後、10時50分
分庁舎交流センターで式典を開きます。



消防団員募集



自分にできることで、大切な人とまちを守りたい。

町総務課 0178 56 2166

■災害義援金の配分

被災者の被災程度に応じて配分します。
義援金を公平かつ効果的に配分するために、
おいらせ町災害義援金配分委員会を開催し、
次のとおり配分しております。

○配分対象と配分額（第三次配分まで）

住家全壊	51万円
住家半壊	17万円
住家一部損壊（地震）	6万円
住家一部損壊（津波）	3万円

○配分済額

22,160,000円
（現在高6,205,796円（11月30日現在））

■復興支援寄附金の活用

東日本大震災により、被害を受けた人で、以下のとおり生活と経済活動を復興する人に対し助成金を支給しており、その財源として活用しています。

- ・住家が全半壊し、再取得または修繕する世帯
- ・非住家が全半壊し、再取得または修繕する世帯。ただし、固定資産税名寄帳兼課税台帳に記載されている建物に限ります。
- ・自家用自動車被害を受け、再取得または修理した人。町外の人でおいらせ町内の企業などに勤務し、かつ、おいらせ町内で被害に遭われた人も対象とします。
- ・トラクターなどの農機具が被害を受け、再取得または修繕する世帯
- ・漁船及び漁具が被害を受け、再取得または修繕する世帯

<震災関連情報>

大震災からの復旧に取り組む農業者のみなさんへ

大震災により農業機械の流失や冠水、農業用ハウスの損壊などの被害を受けた農業者において、補助事業の活用が見込まれますので、被害の届け出をしていない人はお早めに届け出ください。なお、事業の詳細については、農林水産課へお問い合わせください。

【事業メニュー：補助率 1/2】

- ・農業機械の導入（取得またはリース）費用の支援
- ・生産資機材の共同購入に対する支援

【主な事業要件】

- ・農家3戸（被災農家半数）以上の団体で、共同利用や共同購入すること
- ・4月1日以降の取り組みが対象
- ・その他、面積要件や対象機械の種類に制限あり

農林水産課 ☎ 0178 4279

寄付・寄贈ありがとうございます



青森県ダンススポーツ連盟（片桐圭司会長）は、11月30日、おいらせダンススポーツクラブの吉村敏文会長、野里好正副会長を通じて町教育委員会に6万円相当の図書カードを寄贈しました。



町連合婦人会下田支部（種市恭子会長）は12月9日、奨学資金として町教育委員会に現金5万円を寄付しました。



おいらせロータリークラブ（杉山茂夫会長）は、12月9日、町に発電機を1台寄贈しました。

たくさんのご支援 ありがとうございます

東日本大震災で被害を受けた本町に多くの方々から義援金、復興支援寄附金などをいただきました。8月26日から11月30日現在までにいただいた分を掲載しています。
（順不同、敬称略。匿名の方や本人の意向により掲載してほしくない方は省略させていただきました。）

災害義援金

▼荒木久実▼関重之▼横関忍▼神戸康弘▼堀江昭雄▼長嶋雅弘▼梅谷多華子▼高木良子▼今田健一▼(株)フォーティス▼西館洋子▼池田光宏▼居酒屋山学校▼池田喜人▼美容室マイントモ▼ド・ノア▼岩崎かおる▼さかなクン▼佐野恵子▼武部尚人▼沖村経子▼中村和弘▼金澤満▼岡本孝二▼松丸慶子▼中浜和代▼高尾邦代▼古尾谷由美子▼樋口正美▼戸来節子▼小笠原修▼小西里佳▼鷺谷和彦▼早川たか子▼石川和矢▼いけだ歯科▼奥村博幸▼宮本由佳子▼岡本康夫▼山口清継▼(株)フランセ今津P A▼田村朋子▼山田恵蔵▼杉谷美津江▼岩本隆介▼寺本孝▼沖秀子▼日野実▼比嘉実治▼服飾研究所▼青木隆三▼西原明美▼大山行雄▼野崎文位▼斉藤立起▼林雅代▼鳴海涼子

復興支援寄附金

▼三沢地区自動車協会▼(株)神本興業▼花美流稲扇会▼百人一首を知る会

生活支援物資 救済物資

▼間島紀世子▼赤松範明▼田部井由佳▼戸松雄一▼小張春江▼百石高校父母と教師の会▼間島多津子▼野中春子▼加多木美緒▼大橋正明▼鹿児島大学学生寮▼森田松郎▼茂子・夏未▼榛葉信夫▼林葉子▼竹澤峰▼伊東たか子▼鈴木達雄▼稲子いづみ▼田代徳男▼横林茂晴▼東京おいらせ会▼西村吉男▼支那そば処たんぼぼ▼西山達二▼真言宗御室派成年教師会事務局▼尾関美弥子▼桜木良枝▼伊東たか子▼(有)山崎土建▼ヤギスミエ▼中島陽子▼百石柏会▼全国将棋実業行委員会▼原ヨシエ▼町ゴルフ協会▼(株)柏崎組▼マルナカ(株)▼和太鼓フェスティバル実行委員会▼(財)八戸地域地場産業振興センター

おいらせ町災害復興支援寄附金 (11月30日現在)

30,883,366円

おいらせ町災害義援金

28,365,798円

ご寄付いただきました方々の寄付目的を確認した上で、災害義援金と復興支援寄附金とに分けて受付しております。

- ・復興支援寄附金は、被災者の生活・経済活動復興のための支援に使わせていただきます。
- ・災害義援金は、被災者に対して被災程度に応じて配分しております。

ボランティア

▼本村郷土芸能保存会▼おいらせ広域シルバー人材センター▼一般ボランティア(21名)
【訂正してお詫言ひ申し上げます】
10月号22ページ
誤) 上新町健友会
正) 上新町健遊会

義援金を受付しています

おいらせ町では東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、災害義援金を受け付けています。
皆様のご協力をお願いいたします。

◆口座振込みの場合（①②ともに手数料はかかりません）

- ①青い森信用金庫おいらせ支店 普通0215659
口座名義：おいらせ町災害義援金
（平成24年3月31日まで受付）
- ②ゆうちょ銀行 00160-3-663
口座名義：おいらせ町災害対策本部
（平成24年3月30日まで受付）

◆郵便による義援金の送金

（平成24年3月31日まで受付。全国の郵便局窓口からの現金書留の郵送は郵便手数料はかかりません）

◆現金による義援金納付も受け付けています。

（平成24年3月30日まで受付）
受付窓口 本庁舎2F総務課
分庁舎1F分庁サービス課

- 葛西理生ちゃん (亜貴夫・春香) 洋光台
- 高森りこちゃん (翔平・このみ) 二川目
- 対馬叶泰くん (貫平・愛) 三田
- 山内奏汰くん (昭和・真理子) 上新町
- 石井凜ちゃん (千里・美幸) 木内々
- 小比類巻楓くん (健・繭子) 堀切川
- 泉山弦くん (勲・由香) 鶉久保

🌸 こんにちは赤ちゃん
11件/届出16件

戸籍の窓

11月に届け出し、掲載を希望した人を載せています。

- 吉田綾一 (中村真貴) 緑ヶ丘
- 谷口知行 (馬場優子) 木崎
- 柏崎慎吾 (後藤麻衣子) 木崎
- 西村優也 (岩崎和江) 下屋敷
- 工藤徳恭 (東香織) 黒戸市

♡ 結婚おめでとう
5件/届出11件

- 越沢大翔くん (正勝・美香) 一川目
- シングルタリーベサニーちゃん (ジョシユア・シヨーン・亜矢子) 青葉
- 柏崎七星ちゃん (悠生・雅子) 木内々
- 宮本虹羽ちゃん (隆仁・直子) 青葉

まちの人口と世帯 (12月1日現在)

	人口	前月比
男性	12,195	↓ 7
女性	12,922	↑ 1
合計	25,117	↓ 6
	世帯数	前月比
世帯	9,488	↑ 9

- 原田ミヨ 95歳 一川目
- 十文字尚武 78歳 奥入瀬団地
- 関口進 57歳 緑ヶ丘
- 川崎一利 46歳 洗平
- 河原し系 86歳 七軒
- 小向チサ 79歳 六丁目
- 山田健太郎 23歳 青葉
- 柏崎俊光 84歳 木内々
- 日ヶ久保ムラ 87歳 明神下
- 齊藤信五 84歳 二川目
- 不破クラ 85歳 下町
- 吉村雅文 79歳 若葉
- 沼館由松 73歳 藤ヶ森
- 吉田壽雄 64歳 奥入瀬団地

🌟 お悔やみ申し上げます
14件/届出17件

日・曜	行事名	時間	場所	備考
1 ㊤				
2 ㊤				
3 ㊤				
4 *				
5 *	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
6 *	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
7 ㊤				
8 ㊤				
9 ㊤				
10 *	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、保健師の健康相談
	転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館	理学療法士の運動指導
11 *	2～3カ月児健康相談	受け付け/ 10:00-10:30	いきいき館	対象*平成23年10月生まれの子ども
	乳幼児健康相談	受け付け/ 13:00-13:30	いきいき館	月齢は問いません
	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
12 *	転倒予防自主トレーニング	10:00-11:30	老人福祉センター	
	冬場の運動不足解消講座	13:30-15:00	みなくる館	事前申し込みは、環境保健課へ
	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
13 *	認知症予防教室	9:30-12:30	豊栄ふれあい館	
	健康結果説明会	受け付け/ 15:00-15:30	いきいき館	健診結果を必ず持参してください
14 ㊤	愛の献血	10:00-16:00	イオンモール下田	
15 ㊤				
16 ㊤	健口栄養講座	9:30-13:00	いきいき館	お口の健康に関心がある65歳以上の人
17 *	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、保健師の健康相談
	1歳6カ月健康診査	受け付け/ 12:30-12:45	いきいき館	対象*平成22年6月生まれの子ども
18 *	健口栄養講座	9:30-13:00	北公民館	お口の健康に関心がある65歳以上の人
19 *	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
	認知症予防教室	9:30-13:00	老人福祉センター	
20 *	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
21 ㊤				
22 ㊤				
23 ㊤	愛の献血	10:00-16:00	役場分庁舎	
	オトコの筋力・体力アップ教室	14:00-15:30	いきいき館	P16参照
24 *	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、保健師の健康相談
	2歳児健康診査	受け付け/ 12:30-12:45	いきいき館	対象*平成21年6～7月生まれの子ども
25 *	転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館	健康運動指導士による運動指導
	9～10カ月児健康相談	受け付け/ 10:00-10:30	いきいき館	対象*平成23年3～4月生まれの子ども
	転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00	のびのび館	
	転倒予防教室	10:00-11:30	老人福祉センター	理学療法士の運動指導
26 *	愛の献血	10:00-16:00	役場分庁舎	
	冬場の運動不足解消講座	13:30-15:00	みなくる館	事前申し込みは、環境保健課へ
	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
27 *	認知症予防教室	9:30-12:00	一川目生活会館	
	3歳児健康診査	受け付け/ 12:30-12:45	老人福祉センター	対象*平成20年7月生まれの子ども
28 ㊤				
29 ㊤				
30 ㊤				
31 *	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、保健師の健康相談

編集後記

▼2011年は大震災によって、全ての人たちが少なからず被害を受けたと思います。町としても激動の一年でありました。また私自身悩みながらありますが広報編集者としてこれまで町の情報をお伝えすることができました。ご協力していただいた皆様のおかげです。ありがとうございます。▼とある取材で「挨拶の大切さ」を耳にしました。何においてもまず挨拶。自分自身、初心を忘れず新年に向け気持ちを新たにすると決まっています。▼2012年がいよいよ始まりました。皆さまにおかれましては、良い一年になればと願っております。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

企画課 広報担当 野崎

スポーツを通じて育む
仲間とのつながり

高津 美津子さん

Profile

たかつ・みつこ 1941年（昭和16）生まれ。8年前にバウンドテニス協会を設立した当時のメンバー。週に1、2回の練習で仲間と共に汗を流す。おいらせ町にとどまらず、週に3回各地で練習を重ね、スポーツが生活の一部となっている。夫の寛さんはファイブ・ボールに熱心。家族は夫婦2人暮らし。木ノ下在住。

11月4日、栃木県で全国ス

ポーツ・レクリエーション祭バウンドテニス大会が行われ、全国各地から強豪たちが集結。県代表として町バウンドテニス協会から6人（円子智恵子、高津美津子、木村勝江、袴田晃、柏崎利弘、福田利也 敬称略）が出場。チームの団結力と強い精神力で大健闘し、ラリーの部第7位、団体第3位と素晴らしい成績を収めた。出場した高津美津子さん（70）は年齢を微塵も感じさせない動きで、コートを軽やかに動き回り、チームの躍進に貢献した。

高津さんは「この好成績は仲間とのがんばりの結果。仲間たちと一緒にプレーすることが本当に楽しい。続けながら仲間も増やしていきたい。」とまだまだ現役。次の大会へ向けて意欲を燃やしていた。



全国大会で健闘



大会の結果を町長へ報告



がんばろう
おいらせ。
がんばろう
ニッポン。

「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌

広報 おいらせ